

5月 新着図書

BLANK PAGE 空っぽを満たす旅

著者名:内田 也哉子
 出版者:文藝春秋



母・樹木希林と父・内田裕也をたてつづけに喪った。虚しさ、混乱、放心状態、ブラックホール…人生の核心的登場人物を失い空っぽになった私は人と出会いたい、と切望した。5年間の心の旅路を映す“対話”エッセイ。

シャーロック・ホームズの凱旋

著者名:森見 登美彦
 出版者:中央公論新社

天から与えられた才能はどこへ消えた? 舞台は、ヴィクトリア朝京都。ホームズとワトソンは、この摩訶不思議な大迷宮を抜け出せるかー。

風に立つ

著者名:柚月 裕子
 出版者:中央公論新社

問題を起こし家庭裁判所に送られてきた少年を一定期間預かる制度—補導委託の引受を突然申し出た父・孝雄。南部鉄器の職人としては一目置いているが、仕事一筋で決して良い親とは言えなかった父の思いもよらない行動に戸惑う悟。納得いかぬまま迎え入れることになった少年と工房で共に働き、同じ屋根の下で暮らすうちに、悟の心にも少しずつ変化が訪れて…。

なが生きしたけりや居場所が9割

著者名:川口 雅裕
 出版者:みらいパブリッシング



老いを恐れずイキイキ健康に暮らす極意、秘訣、ノウハウ、技術。

生前と死後の手続きがきちんとわかる今さら聞けない相続・贈与の超基本 ビジュアル版

著者名:古尾谷 裕昭
 出版者:朝日新聞出版



複雑で難しそうで、人生で何度もは訪れないもの。だから、事前の予習がつい後回しになってしまう。それが「相続・贈与」の準備です。けれど、老若男女問わず、人にはいつ何が起きるか分かりません。資産や負債だけでなく自分でも把握できないくらいの量の情報がスマホやPCに眠っている現代。何が起きる前に、整理をしておく必要があるでしょう。本書では、その意義や方法を、スッキリ分かりやすく解説しています。貴重な財産や情報が無駄にならないように。ルールに沿った対策ができるように。ぜひこの本をきっかけに、“予習”を始めてみてください。

赤の女王の殺人

著者名:麻根 重次
 出版者:講談社

高田荘司氏絶賛! 第16回ばらのまち福山ミステリー文学新人賞受賞作! 市役所の市民相談室に勤務する六原あずさは、ある日、相談者の妻が密室から墜落死する現場を目撃してしまう。被害者が死の間際に残した「ナツミ」という人物を追って、刑事である夫の具樹は操作を開始するが、その行方は香として知れなかった。一方で、あずさの元には不可思議な相談が次々と舞い込む。施錠された納骨堂でひとつ増えた骨壺。高齢男性ばかりをつけ狙う怪しげなストーカー。重なる謎の裏には、驚きの真相があった一。

板上に咲く

著者名:原田 マハ
 出版者:幻冬舎

原田マハ3年ぶり長編アート小説がついに単行本に! 「ワあ、ゴッホになるッ!」1924年、画家への憧れを胸に裸一貫で青森から上京した棟方志功。しかし、絵を教えてくれる師もおらず、画材を買うお金もなく、弱視のせいでモデルの身体の線を捉えられない棟方は、展覧会に出品するも落選し続ける日々。そんな彼が辿り着いたのが木版画だった。彼の「版画」は革命の引き金となり、世界を変えていく一。墨を磨り支え続けた妻チヤの目線から、日本が誇るアーティスト棟方志功を描く。感涙のアート小説。

あいにくあんたのためじゃない

著者名:柚木 麻子
 出版者:新潮社

過去のブログ記事が炎上中のラーメン評論家、夢を語るだけで行動には移せないフリーター、もどり悪阻とコロナ禍で孤独に苦しむ妊婦、番組の降板がささやかれている落ち目の元アイドル……いまは手詰まりに思えても、自分を取り戻した先につながる道はきっとある。この世を生き抜く勇気がむくむくと湧いてくる、全6篇。

死ぬまでひとり暮らし

著者名:和田 秀樹
 出版者:興陽館



ガマンしないで人生を最後まで楽しむ。このまま自分の人生が終わっていいのか。死ぬ瞬間は痛くない。孤独死なんて怖がることはない。みんなどうせ死ぬんだから人生を最後まで楽しみつくす。あなたの後半人生を前向きに生きる本。

耳鳴りと難聴のリセット法

著者名:木村 至信
 出版者:アスコム



耳鼻科医が考案した『耳鳴り・難聴を自分で改善する方法』

5月

新着図書

自然やせ力

著者名:Elly
 出版者:Gakken

もう、プロテインは飲まなくてもいいです。毎日走ることや筋トレに、追い詰められなくてもいいのです。食べる、寝るなど普段の生活を少し変えるだけで済むのですから…。この本を読んだら、あなたの「見える世界」も「感じる世界」も変わります。サクッと「自然やせ力」を起動させて、あなたの人生を明るくし、毎日全力で楽しく生きましょう！

おすしがあるたびにでた

著者名:田中 達也
 出版者:白泉社

身近なものをいろいろなものに見立てる写真家・田中達也の、すみずみまで楽しい見立て絵本。大ヒット絵本『おすしがふくをかいにきた』の第2弾！おすしがやまへ、うみへ、さばくへ。向かった先は「おすシティ」。

巨大地震のサバイバル 生き残り作戦

著者名:洪在徹
 出版者:朝日新聞出版

無人の火山島にできた防災パークに招待され、大はしゃぎのダイヤ、マーレ、キュリの3人。ところがそこに、本物の巨大地震が発生する。たまたま防災パークの外にいたダイヤたちは、パークにつながる橋が崩れて戻れなくなる。地震による地割れ、液状化現象、津波の恐怖、余震による土砂災害と建物の倒壊…。3人は巨大地震をサバイバルにできるのか？

